

Japan Flower Selections PRESS

Garden Plant Division 2021 Summer-Autumn

ジャパンフラワーセレクション
ガーデニング部門2021 夏秋審査会
入賞・特別賞受賞品種のご紹介

ガーデニング部門
*Summer-
Autumn*



夏～秋のガーデニング部門の入賞・特別賞が決定しました。

Japan Flower Selections Garden Plant Division

全国規模の花き新品種コンテスト「ジャパンフラワーセレクション（JFS）」のガーデニング部門では、このたび、5月頃に定植し夏から秋にかけて花壇やコンテナ等で楽しむことができる品種を選定する「夏秋審査会」の審査・観察会を5回実施しました。

審査・観察は、千葉大学環境健康フィールド科学センター（千葉県柏市：千葉大学柏の葉キャンパス）にあるJFSトライアル花壇において栽培試験を実施し、生育過程の観察を行いました。

千葉大学環境健康フィールド科学センター JFSガーデニング部門審査圃場（露地花壇・屋根付き施設）の様子
JFS Trial Garden & Green House at Center for Environment, Health and Field Sciences, Chiba University.



Field Examination 審査会実施概要

■夏秋審査会：①2021年5月25日 ②6月29日 ③8月3日 ④9月9日 ⑤10月12日

■植栽・審査会場：千葉大学 環境健康フィールド科学センター（千葉県柏市）

Judges 審査員

国内の花き業界を代表する学識者、ガーデンデザイナー、花の市場関係者などが、公正な視点で専門的に審査を行いました。

部門長
山本岳史 Takeshi Yamamoto

豊明花き(株) 企画本部外商部 次長

尾崎明弘 Akihiro Ozaki

(株)オザキフラワーパーク
代表取締役

杉井志織 Shiori Sugii

はなぐみ 代表

村上智弘 Tomohiro Murakami

(株)フラワーオークションジャパン
鉢物部 部長

山口まり Mari Yamaguchi

(一社)日本ハンギングバスケット協会 理事

渡辺 均 Hitoshi Watanabe

千葉大学環境健康フィールド科学センター
教授



なお、これら入賞した品種の中から、総合的に優秀な品種に与えられるベスト・フラワー（優秀賞）並びに新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを持つ品種に与えられる特別賞の受賞品種も決定いたしました。ベスト・フラワー（優秀賞）は、この年の最優秀賞である「フラワー・オブ・ザ・イヤー」の候補となります。



◆露地花壇 群植した時のパフォーマンスを確認

(群植)

定植後2日(12/10)



定植後70日(2/16)



定植後112日(3/30)



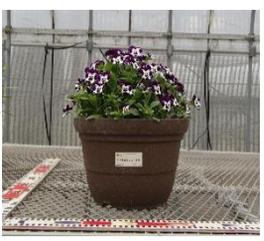
◆屋根付き施設 1株のパフォーマンスを確認、8~9号鉢に定植して観察

(単株)

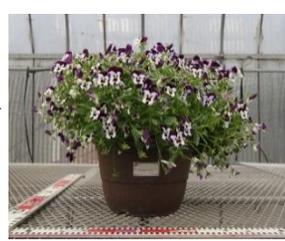
定植後2日(12/10)



定植後112日(3/30)



定植後154日(5/11)



JFSガーデニング部門の審査は、数か月にわたりJFSの審査花壇（千葉大学環境健康フィールド科学センター）にて2~3週間ごとに栽培記録をつけ、生育経過を観察した資料と現地での審査で行います。

栽培方法は？・・・植栽計画や維持管理は千葉大学環境健康フィールド科学センターの監修で行われています。露地花壇と屋根付きの施設の中で行い、それぞれの環境下での生育を観察しています。メンテナンスは一般家庭における管理方法を想定したメンテナンスを行います。審査方法は？・・・栽培試験では定期的に写真撮影と計測による栽培記録シートを作成。栽培記録シートも参考にしながら、植栽場所で現地審査（採点評価・協議）を行います。

◆「ガーデニング部門」出品募集中！

定植時期や、観察希望期間、出品料について詳しくはご相談ください。本年は露地花壇リニューアルの都合により、新規の定植を10月最終週からとさせていただきます。2022年の冬春審査の出品をご検討中の方は、早めにご相談ください。

栽培観察・審査場所：
千葉大学環境健康フィールド科学センター
出品に関するお問い合わせは
jfpc@jfpc.or.jp へ！

■出品料：1品種1期（1~3か月）30,000円（税込33,000円）
ただし、（一財）日本花普及センターの賛助会員のうち団体会員A（都道府県、各種団体、企業、協同組合）の方は1品種1期 20,000円（税込22,000円）の特別価格が適用されます。（休会中の会員については適用されません）
例）4月~9月までの観察を希望される場合は、30,000円×2期=60,000円（税込66,000円）の出品料となります。特別価格の適用の場合は、20,000円×2期=40,000円（税込44,000円）となります。
3か月の観察後の延長観察のご希望は、1か月単位で承ることができるようになりました。追加の出品料は1品種1か月10,000円（税込11,000円）となります。特別価格の適用の場合は、7,000円（税込7,700円）となります。

ベスト・フラワー（優秀賞） [グッドパフォーマンス/ブリーディング特別賞 同時受賞]

ジギタリス「パンサー」タキイ種苗（株）

6/29撮影



受賞者：タキイ種苗(株)(京都府)
 ホームページ：<https://www.takii.co.jp>
 育成者：タキイ種苗(株)
 育成者権者：タキイ種苗(株)
 観察期間：2021年5月24日～10月12日
 審査講評：草丈が40～50cmほどのニー

ハイサイズの矮性種、花色は発色の良いピンク色でブロッヂが入る。

ハイブリッドタイプで、下方からも側枝がよく上がる性質に優れ、1株でもたくさんの花を立ち上げる。春に定植し、夏にやや花数が減ったものの、秋になりまた開花数が増えており、連続開花性を確認できた。種子ができないため花もちも良い。

支柱を添えずに管理ができるので、植栽地を選ばず、個人費以外の活用も見込める。株も乱れず他の植物とも合わせやすそう。ベスト・フラワー（優秀賞）、グッドパフォーマンス特別賞、ブリーディング特別賞 同時受賞。

8/20撮影



8/3撮影



屋根付き施設



▲2021/5/27
(定植後10日)

▲2021/6/24
(定植後38日)

▲2021/7/8
(定植後52日)

▲2021/8/5
(定植後80日)

▲2021/8/20
(定植後95日)

▲2021/9/14
(定植後120日)

露地花壇



▲2021/5/28
(定植後11日)

▲2021/6/22
(定植後36日)

▲2021/8/3
(定植後78日)

▲2021/9/28
(定植後134日)

ベスト・フラワー（優秀賞） [グッドパフォーマンス特別賞 同時受賞]

エボルブルス「ブルーラグーン」（株）ハクサン

受賞者：(株)ハクサン(愛知県)
 ホームページ：<https://hakusan1.co.jp>
 育成者：Win Gen
 育成者権者：J&Hジャパン
 観察期間：2021年5月24日～10月12日
 審査講評：従来品種に比べて、分枝性に富んでいる。節間が詰まって枝の伸びが抑えられているので、花が目立ちやすい。コンパクトにまとまりながらまんべんなく開花していた。高温期にやや花数は減ったが、株元の枯れもなく、丈夫でありグランドカバーとしても使える。
 ベスト・フラワー（優秀賞）、グッドパフォーマンス特別賞 同時受賞。

8/3撮影



7/20撮影



7/5撮影



屋根付き施設



▲2021/5/27 (定植後3日)

▲2021/6/22 (定植後29日)

▲2021/7/20 (定植後57日)

▲2021/8/20 (定植後88日)

▲2021/10/12 (定植後141日)

露地花壇



▲2021/5/28 (定植後4日)

▲2021/7/19 (定植後56日)

▲2021/8/31 (定植後99日)

▲2021/10/12 (定植後141日)

ベスト・フラワー（優秀賞） [グッドパフォーマンス/ライフデザイン/フォトジェニック特別賞 同時受賞]

ゴンフレナ「ラブラブラブ」(株)ハクサン

10/12撮影



受賞者：(株)ハクサン(愛知県)
ホームページ：<https://hakusan1.co.jp>
育成者：PWNA
育成者権者：J&Hジャパン
観察期間：2021年5月24日～10月12日
審査講評：分枝性と連続開花性に非常に優れた多花性のゴンフレナ。発色の良い花は、花もちがよく、花がらが目立たない。ニーハイの草丈で、定植早期からボリュームが出る。適切なタイミングで切り戻すと、バランスよい草姿を保てる。切り花やドライフラワーにも利用でき、摘み取りを楽しむ花壇など楽しみが広がる。

ベスト・フラワー（優秀賞）とグッドパフォーマンス特別賞、ライフデザイン特別賞、フォトジェニック特別賞の3賞も同時受賞。

9/28撮影



10/12撮影



屋根付き施設



▲2021/5/27 (定植後3日)



▲2021/7/8 (定植後45日)



▲2021/8/5 (定植後73日) 8/20摘芯



▲2021/10/12 (定植後141日)

露地花壇



▲2021/5/28 (定植後4日)



▲2021/7/19 (定植後56日) 8/19摘芯



▲2021/9/14 (定植後113日)



▲2021/10/12 (定植後141日)

ベスト・フラワー（優秀賞）〔グッドパフォーマンス特別賞 同時受賞〕

ユーフォルビア「ダイヤモンドスノー」（株）ハクサン



受賞者：(株)ハクサン(愛知県)
ホームページ：<https://hakusan1.co.jp>
育成者：Birgit Hofmann
育成者権者：J&Hジャパン
観察期間：2021年5月24日～10月12日
審査講評：

生育旺盛で、高温期でも白さをキープできる八重咲き品種。開花が早く多花性で、生長期にも花が止まることなく、草姿のバランスもよくこんもり株がまとまる。

花壇だけではなく、コンテナ植えやハンギングバスケットでも活用できそう。ふんわりとした存在は脇役と捉えられがちだが、主役に利用できるだろう。ベスト・フラワー（優秀賞）、グッドパフォーマンス特別賞 同時受賞。

8/3撮影



10/12撮影



10/12撮影



屋根付き施設

▲2021/5/27
(定植後3日)



▲2021/6/22
(定植後29日)



▲2021/7/20
(定植後57日)



▲2021/9/14
(定植後113日)



▲2021/10/12
(定植後141日)



露地花壇

▲2021/5/28
(定植後4日)



▲2021/7/6
(定植後43日)



▲2021/9/14
(定植後113日)



▲2021/10/12
(定植後141日)

ブリーディング特別賞/ニューバリュー特別賞

マンガベ「フレックルアンドスペックル」 (株) ハクサン



受賞者：(株)ハクサン(愛知県)
 ホームページ：<https://hakusan1.co.jp>
 育成者：Walters Gardens
 育成者権者：J&Hジャパン
 観察期間：2021年5月24日～10月12日
 審査講評：マンフレダ (*Manfreda*) とアガベ (*Agave*) の属間交雑種。葉は立体的で株の厚みが出て、力強い姿が魅力的。アガベに比べてとげが柔らかく扱いやすい。植え込み当初はゆっくりとした生長の様に思われたが、盛夏から秋にかけて存在感が増した。耐雨性に優れ、多湿下でも株の傷みが全く見られない。霜よけすれば冬越しも可能。環境に左右されず、ローメンテナンスで安定して生長することから、ドライガーデンのポイントだけでなく、使い方の提案によって人気が高まりそう。ブリーディング特別賞、ニューバリュー特別賞同時受賞。



▲2021/5/27 (定植後3日)

▲2021/7/8 (定植後45日)

▲2021/8/5 (定植後73日)

▲2021/9/14 (定植後113日)

▲2021/10/12 (定植後141日)



▲2021/5/28 (定植後4日)

▲2021/7/6 (定植後43日)

▲2021/9/14 (定植後113日)

▲2021/10/12 (定植後141日)

ジャパンフラワーセレクションの賞体系について



1. フLOWER・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞)

各部門の中で最も優れた1品種に授与します。
各審査会での「ベスト・フラワー(優秀賞)」(10点満点の8.0点以上)から、得点、授賞に対する評価、ガーデニング部門は栽培状況データなども踏まえて、11月下旬の中央審査委員会で決定します。

2. ベスト・フラワー(優秀賞)

各部門で、姿、形、デザインに加えて栽培のしやすさなど全体的にバランスのよい優れた品種に授与されます。
各審査会でのジャパンフラワーセレクション入賞品種の中から10点満点の8.0点以上と採点された品種です。

3. ジャパンフラワーセレクション特別賞

各審査会での受賞品種(10点満点の7.0点以上)の中から、花の業界にとって意義があり、新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを与えた品種に授与されます。
なお、以下の賞が設定されていますが、該当する品種がない年は、授与されません。

「モーストジョイ特別賞」

気分をデザインする品種。それがあただけで、喜びに満ち、楽しい気分などをもたしてくれる品種に授与されます。

「ニューバリュー特別賞」

花の新たな価値観をデザインする品種。今までにない新しい価値観を感じさせ、フラワーデザイン、ガーデンデザインの多様性や可能性を広げて花文化の未来に貢献する品種に授与されます。

「ニュースタイル特別賞」

斬新で優れた形状をもつ品種です。これまでになかった新たな花型、葉型、草姿等を持ち、業界にインパクトを与えた品種に授与されます。

「グッドパフォーマンス特別賞」

これまで以上に比べて、生産者にとっても消費者にとっても扱い易く、育てやすい品種に授与されます。

「ブリーディング特別賞」

育種技術により花の芸術性・商品性を高めた品種です。これまでになかった価値観や形質を生み出し、育種の開発コンセプト、育種技術力が優秀で、デザイン・芸術性、商品性の高い品種に授与されます。

「カラークリエイティブ特別賞」

花の色の流行を先取りした品種です。人の色彩の感性に訴えて、新たな花色の創造を期待させる品種に授与されます。

「フレグランス特別賞」

芳香がうるわしく、香りのデザインが優れた品種に授与されます。

「ジャパニデザイン特別賞」

日本らしさを持ち、日本の美意識やデザイン性を感じさせる品種に授与されます。

「ライフデザイン特別賞」

高いデザイン性と、消費者にとって扱いやすい特性を持ち、それがあただけで日々の生活を楽しませ、また、生活空間を豊かにしてくれる品種に授与されます。

「モニター特別賞」

春・秋審査会での一般消費者や買参人等のモニター調査の結果、JFS受賞品種のうち各部門でトップとなった品種に授与されます。(切花部門・鉢物部門のみ)

「フォトジェニック特別賞」

写真を活用した情報発信やコミュニケーションをしたくなるような写真映えの良さを持つ品種に授与されます。

4. ジャパンフラワーセレクション入賞

各審査会で、5名以上の審査員で構成する審査団が採点した結果、10点満点の平均点が7.0以上の品種に授与されます。入賞品種は、上記の1~3の候補となります。

ジャパンフラワーセレクションに入賞した品種は、認定登録を行うことで専用ロゴマークを利用した販売活動等が可能になります。(マークの使用期限はありません)
ロゴマークを使用することで「花業界が推奨する品種」として他との差別化を図ることができます。
JFS認定ロゴマークを利用し、入賞品種のPRIにご活用ください。



ご存じですか？ ジャパンフラワーセレクションのロゴマーク。

ジャパンフラワーセレクションで「入賞」に選定された品種は、「認定登録」をおこなうことにより、花の業界が推奨する品種として「ジャパンフラワーセレクション受賞マーク」をPRに活用することができます。

ロゴマークを使用することで「花業界が推奨する品種」として他との差別化を図ることができます。



ポットに差し込むタグに受賞マークを使用。

HPなどで自社製品の紹介に。

カタログの商品紹介や店頭POPに使用。

受賞マークは、一般の消費者に向けたHPや店頭PRだけでなく、生産者向けのカatalogや市場出荷用のカートンやスリーブにも幅広くご利用いただいています。インターネット通販の商品に表示することで、比較購入の際の動機づけにもご活用いただいています。

■ ジャパンフラワーセレクションの認定登録すると、用途によって使い分けられる6種類のマークをご用意

基本的なロゴマーク 日本花き取引コード（JFコード）あり 全6パターン

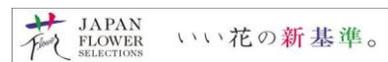
*JFコード無しのロゴマークも6パターンあります。



■ ジャパンフラワーセレクションの認定登録した品種が、フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）になった場合は、専用のロゴマークが使用できます。

■ その他、ジャパンフラワーセレクションの広報用のロゴ（全4パターン）もご利用になれます。

フラワー・オブ・ザ・イヤー専用ロゴ 全4パターン



■ JFS認定登録料について

認定登録には別途60,000円（税込66,000円）の認定登録料がかかります。（認定登録は任意です）

認定登録申請書にご記入の上、事務局までお送りください。

認定登録申請書の様式は、jfpc@jfpc.or.jpにご請求いただくか、ホームページから様式をダウンロードしてお使いください。

お問い合わせはこちらへ

<ジャパンフラワーセレクション実行協議会 事務局>

TEL 03-3664-8739 FAX 03-3664-8743

E-mail: jfpc@jfpc.or.jp ホームページ: <http://www.jf-selections.net>



ご存知ですか？このマーク。
「いい花の新基準」。
ジャパンフラワーセレクション

ジャパンフラワーセレクション受賞品種は、業界が推奨する優れた品種です。
自信をもってお客様へお勧めください。

*入賞品種は認定登録をすることで販売やPRにこのマークをご利用いただくことができます。